

こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2019年6月16日号

問題だらけの北陸新幹線計画

- ① 2兆円以上もの巨額のお金がかかること、
 - ② 湖西線その他の在来線の運行が減らされ地元住民にとって却っては不便になること、
 - ③ 既に大阪・金沢間で走っている特急（雷鳥号など）で何の不便もないこと、
 - ④ 市北部の豊かな自然や市内の地下水などへの悪影響が懸念されること、
 - ⑤ 市内中心部、特に「現京都駅付近を通る」計画とのことで、南区では立退き、またはあなたの家の地下深く、トンネルによる振動・騒音・低周波等、住環境への悪影響が大きいこと。
- ① ちなみに、地下40m以深は「大深度地下」と言われ、買収も補償も要らないとされています（特別措置法）。地上への悪影響が、今、東京の道路工事で大問題にもなっています。

北陸方面と京都經由、大阪を結ぶ新幹線建設が計画されています。日本共産党は反対です。理由は別項の通りです。5月31日、国の外郭団体（鉄道建設・整備支援機構）が、福井県敦賀市から同県小浜市、現京都駅付近、京田辺市經由、大阪までのルート案を発表しました。環境影響評価について市民意見募集とのことですが、7月1日

そんなに急いでどこへ行く!?

南区では静穏な生活が脅かされるおそれ!

北陸新幹線敦賀〜京都〜大阪間

締切では期間が短かすぎ、これでは、市民の意見提出の機会が大幅に制約されてしまいま

意見書(案)

特に京都市南区ではどこを通る計画なのか。地上なのか地下なのか。それぞれどういう影響が出るのか。立退きや住環境への悪影響が心配です。



京建労など実行委員会主催「住宅デー」南区7会場を訪問(6/9)

福祉施設事業者選定過程に疑義あり

(前号からの続きです)
 市立の福祉施設を廃止、民間事業者の民営への移行にあたり、その事業者の選定過程に重大な疑義あり。前号では「最大の問題は、事業者の選定にあたり、学識経験者など第

三者機関を設置せず、市の幹部だけで決めたこと。元々、応募は大阪の福祉法人一団体だけで、しかもこの法人は、市が救護施設の民間公募の方針を決める一年以上も前から救護施設用に土地を買っていた。経過が不可解。次号では、市が第三者の選定機関を設けなかった問題点について、続報の予定」と書きました。

よく似た制度では、①自治体の公の施設の管理運営を民間に任せる場合、条例では「第三者の委員会の意見を聞かなければならぬ」と決まっております。また、②自治体が公共事業を発注する際の入札にあたり、

「第三者の選定機関を設けなかった問題点について、続報の予定」と書きました。よく似た制度では、①自治体の公の施設の管理運営を民間に任せる場合、条例では「第三者の委員会の意見を聞かなければならぬ」と決まっております。また、②自治体が公共事業を発注する際の入札にあたり、

ト案は大雑把なもので、「京都駅は現京都駅付近」とされているものの、図示されている案では、台風の進路予想円のような幅広い帯が描かれているだけで、その帯には南区全体が含まれています。市の負担額も全く不明なのに、市長は促進一辺倒の姿勢です。

額の安さだけでなく総合的に落札者を決める場合（総合評価競争入札）、地方自治法施行令では、「学識経験者の意見を聴かなければならない」と定められています。③さらに、民間資金の活用で公共施設の整備促進をはかろうとする場合、法律では（PFI法）「公共施設等の管理者は、民間事業者の公募による選定に際しては、客観的に評価すること」等々と謳われています。議会では、井上議員が「外部委員会設置が妥当。出直すべき」と要求、市長は「専門性をもって職員の判断」と居直っています。

